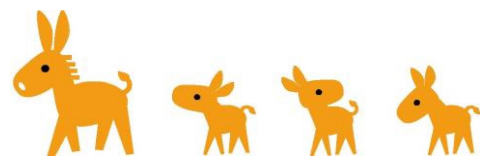


香取市認知症ケアパス

～認知症の人も家族も、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指して～

- 認知症ケアパスとは、認知症の進行状態に合わせて、どのような支援が必要になるのか、大まかな目安を示したものです。
- 高齢者の相談窓口は、香取市地域包括支援センターです。相談は無料ですので、どなたでもお気軽にご連絡ください。
- 佐原地域包括支援センター ☎50-1231（佐原・栗源地区）
- 小見川地域包括支援センター ☎82-0718（小見川・山田地区）



認知症の段階		元気	認知症の疑い	認知症（軽度）	認知症（中等度）	認知症（重度）
		自立	軽度認知障害（MCI）	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活を送るには支援や介護が必要	常に専門医療や介護が必要
本人の様子		●健康づくりや介護予防に取り組む。 ●地域とのつながり（社会参加）を大事にする。	●物忘れが増えるが自覚もある。（人からも言われ始める） ●日常生活は自立しているが、計算間違いなどが増える。	●同じことを何度も聞くようになる。 ●物や人の名前が出てこない。 ●置き忘れやしまい忘れが増える。 ●料理や買い物、金銭管理などが難しくなってくる。	●「物を盗られた」などの発言をする。 ●洋服の着替えがうまくできなくなる。 ●家までの帰り道が分からなくなる。 ●書字・読字が苦手になる。 ●物忘れの自覚がない。	●食事、トイレ、お風呂、移動などの日常生活に関することが、誰かの助けがないと難しい。 ●車いすやベッド上での生活が長くなる。 ●言葉数は少なくなるが、感覚（目・耳・鼻などの機能）は残っている。
家族の心得・対応のポイント		●本人と一緒に認知症予防に関する取り組みを実践する。	●年齢のせいにはせず、気になり始めたら、早めに専門医や各種窓口相談する。	●同じことを聞かれても返答する。 ●何でもかんでも取り上げず、本人ができないことをサポートする。 ●認知症についての勉強や介護保険サービスの利用を開始する。	●さまざまな症状が現れてきて疲れる時期なので、人の助けを借りよう。 ●通所系サービスのみでは困難、訪問系や泊まり系サービスなどの検討をする。	●本人が安心できる環境づくりを心掛ける。 ●最期の迎え方について家族間で話し合いをしておく。
支援の内容	介護予防	介護予防事業 ・ 介護予防サポーター養成講座				
	相談機関	地域包括支援センター ・ 認知症地域支援推進員 ・ 認知症の人と家族の会				
	医療機関	認知症初期集中支援チーム				
	介護保険サービス	かかりつけ医・認知症サポート医 認知症対応医療機関 ・ 認知症疾患医療センター				
	安否確認 見守り 権利擁護	徘徊高齢者等見守りシール交付事業 ・ 介護保険サービス 民生委員 ・ 緊急通報装置 ・ 見守りネットワーク ・ 配食サービス 認知症サポーター ・ 認知症カフェ 日常生活自立支援事業 ・ 成年後見制度 ・ 消費者センター				



【香取市の認知症の人と家族を支えるサービス】

認知症の総合相談	佐原地域包括支援センター	0478-50-1231
	小見川地域包括支援センター	0478-82-0718
認知症初期集中支援チーム	香取おみがわ医療センター	0478-82-3161
認知症専門医療機関	旭中央病院：認知症疾患医療センター	0479-63-8111
	香取おみがわ医療センター：もの忘れ外来	0478-82-3161
病院の認定看護師	県立佐原病院：認知症認定看護師相談外来	0478-54-1231
電話相談	ちば認知症コールセンター	043-238-7731
	千葉県若年性認知症専用相談窓口	043-226-2601
	若年認知症サポートセンター	03-5919-4186
	認知症110番（公益財団法人 認知症予防財団）	0120-654-874
電話健康相談	香取市健康ダイヤル24	0120-110-474
権利擁護	日常生活自立支援事業すまいる（香取市社会福祉協議会）	0478-54-4410
	成年後見事業（香取市社会福祉協議会）	0478-54-4410
香取市社会福祉課	見守りネットワーク登録	0478-50-1209
	あなたの地区の民生委員	0478-50-1209
香取市高齢者福祉課	介護保険の申請	0478-50-1208
	介護予防事業申し込み	0478-50-1208
	介護予防サポーター養成事業	0478-50-1208
	認知症サポーター養成講座申し込み	0478-50-1208
	緊急通報装置設置事業申請	0478-50-1208
	紙おむつ特別給付事業	0478-50-1208
	徘徊高齢者等見守りシール交付事業（どこシル伝言板）	0478-50-1208
家族の会	認知症高齢者家族のつどい（白ゆりの会：高木道子代表）	090-7280-3016
認知症カフェ	くつろぎカフェ水都苑（毎月第1日曜日）	0478-82-3388
	おれんじ喫茶（毎月第4火曜日）	0478-54-4410
	くさかべカフェ（毎月第3土曜日）	0478-78-1151
	カフェ玉手箱（月1回日程は問合せ）	0478-70-5665
香取市社会福祉協議会	本所	0478-54-4410
	小見川支所	0478-83-7071
	山田支所	0478-78-1056
	栗源支所	0478-75-2118
保健所	香取保健所（香取健康福祉センター）	0478-52-9161
消費者生活相談	香取市消費生活センター	0478-50-1300
	千葉県消費者センター	047-434-0999
認知症サポート医 のいる医療機関	山野病院	0478-55-1225
	あいざわクリニック	0478-55-8001
	坂本医院	0478-52-3381
	鵜田医院	0478-75-2008
	たもつ内科小児科医院	0478-55-8123
	石井内科医院	0478-55-1414
	香取おみがわ医療センター	0478-82-3161
	榊原医院	0478-52-2820
	イムス佐原リハビリテーション病院	0478-55-1113

【認知症の人への対応の3つの心得】

①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない

【具体的な対応の7つのポイント】

- ①まずは見守る・・・・・・一定の距離を保ちさりげなく様子を見守りましょう。
②余裕を持って対応する・・・自然な笑顔で対応しましょう。
③声をかけるときは一人で・・・複数で取り囲むと恐怖心をあおるので、なるべく一人で声をかけましょう。
④後ろから声をかけない・・・相手の視野に入ったところで声を掛けましょう。
⑤相手に目線を合わせて優しい口調で・・・目線を同じ高さに合わせて優しく声をかけましょう。
⑥穏やかに、はっきりとした話し方で・・・難聴の方が多いので、ゆっくりとはっきりと話しましょう。
⑦相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくりと対応する・・・認知症の人は急かされるのが苦手です。

※いくつか思い当たることがあれば、念のため専門家に相談してみるとよいでしょう。

●もの忘れがひどい

☐1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
☐2 同じことを何度も言う・問う・する
☐3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
☐4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

●判断・理解力が衰える

☐5 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
☐6 新しいことが覚えられない
☐7 話のつじつまが合わない
☐8 テレビ番組の内容が理解できなくなった

●時間・場所がわからない

☐9 約束の日時や場所を間違えるようになった
☐10 慣れた道でも迷うことがある

●人柄が変わる

☐11 些細なことで怒りっぽくなった
☐12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
☐13 自分の失敗を人のせいにする
☐14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

●不安感が強い

☐15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする
☐16 外出時、持ち物を何度も確かめる
☐17 「頭が変になった」と本人が訴える

●意欲がなくなる

☐18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
☐19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
☐20 ふさぎ込んで何をするのも億劫がいりやがる

「公益社団法人認知症の人と家族の会」より抜粋

◎香取市の認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーターは、「なにか」特別なことをする人ではありません。
認知症について正しく理解し、偏見を持つことなく、
認知症の人や家族に対して、温かい目で見守っていただければと思います。
もし、認知症の人が困っている様子が見えたら、
「何かお手伝いすることがありますか？」と、一声かけてください。
認知症サポーターは、認知症の人やその家族が安心して暮らせるように
そっと手助けする認知症の人とその家族の「応援者」です。

香取市の皆さんとご一緒に、
安心かつ安全な住みやすい街づくりを目指しましょう。

認知症サポーター養成講座申し込み窓口
（高齢者福祉課）☎0478-50-1208

